Y613-09041-00 Rev.C

corega
CG-WLBARGL らくらく導入ガイド

このたびは、「CG-WLBARGL」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は、本商品でインターネットに接続するまでの手順を紹介しています。本書と付属の「Q&A」を合わせてご覧になり、正しい設置・操作を行ってください。

本商品には「かんたんスタート」CD-ROMが付いています

このCD-ROMを使うと…
- インターネットをはじめるための設定がかんたんにできます。
- 「同梱品一覧」や「各部の名称と機能」がご覧になれます。

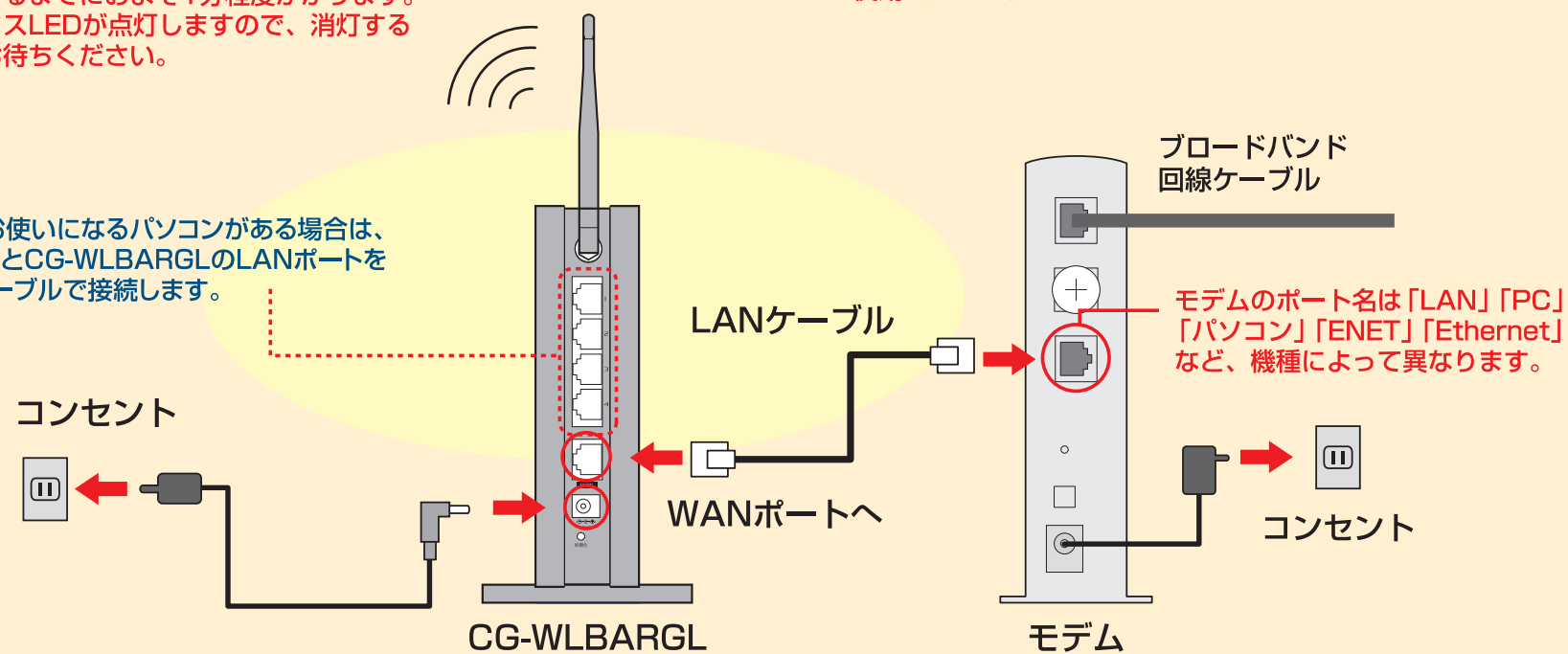
はじめに、以下のものが同梱されているか確認しましょう

- □ CG-WLBARGL
- □ スタンド
- □ LANケーブル
- □ Q&A
- □ ACアダプタ
- □ スタンド用固定ネジ
- □ 電波干渉注意ラベル
- □ 製品保証書
- □ かんたんスタート（CD-ROM）
- □ 壁掛け用ネジセット
- □ らくらく導入ガイド（本書）

※万が一、欠品・不良などがございましたら、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

1 無線ルータ（親機）をパソコンとモデムにつなぎます

下図のように、無線ルータをパソコンとモデムにつなぎましょう。

接続図

注 意

本商品をお使いになる前に、モデムにパソコンを接続して使用されていた場合は、モデムの電源を切り、30分ほどたってから接続してください。

2 お使いの環境に合わせて親機と子機を接続します

環境により設定手順が異なります。次のフローチャートで手順を確認してください。

無線接続

- ●コレガの無線LANアダプタを使用している場合 → お使いの無線LANアダプタの取扱説明書をご覧のうえ、「コレガの無線LANユーティリティ」でESSID「corega」に接続します
- ●無線LAN内蔵のパソコンを使用している場合 → 別冊の「Q&A」（P.21～）をご覧のうえ、Windows XPの「ワイヤレスネットワーク」で接続します
- ●他メーカの無線LANアダプタを使用している場合 → お使いの無線LANアダプタの取扱説明書をご覧のうえ、付属のソフトウェアでESSID「corega」暗号化なしで接続します

有線接続

- LANケーブルを接続する

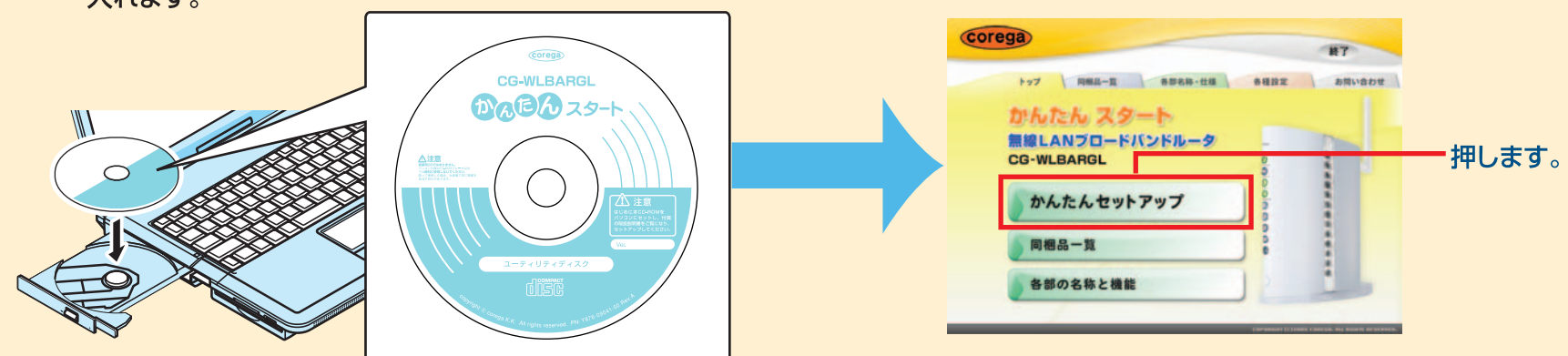
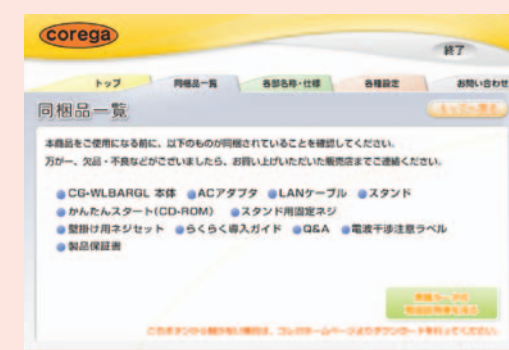
→ 接続できたら、3「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れます へ進みます

注 意

無線LANアダプタまたは無線LAN内蔵のパソコンを複数お持ちの場合は、はじめの1台のみ「かんたんルータセットアップ」を行ってください。

3 「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れます

「かんたんスタート」CD-ROMをパソコンに入れると、自動的に次の画面が表示されます（しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMアイコンをダブルクリックしてください）。

注 意

ウィルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトがパソコンに入っている場合は、CD-ROMが起動しない場合があります。一時的に上記ソフトを停止後、CD-ROMを起動してください。なお、ソフトウェアの停止方法については、各ソフトウェアメーカにお問い合わせください。

裏面に続きます

4 無線ルータに自分の環境を登録します

「かんたんルータセットアップ」ボタンを押すと次のような手順となります。本書を参考に表示された画面にしたがってください。

① 「かんたんルータセットアップ」ボタンを押します。
このボタンを押します

② 無線通信が確立されていることをご確認の上、「はい」を押します。
無線通信が確立されていることをご確認の上、「はい」を押します

③ 「基本設定」ボタンを押します。
「基本設定」ボタンを押します

④ 「次へ」ボタンを押します。
「次へ」ボタンを押します

⑤ 「検出しました」と表示されたら、「次へ」ボタンを押します。
「次へ」ボタンを押します

⑥ ルータ機能の「ON/OFF」を選択したら「次へ」ボタンを押します。
「次へ」ボタンを押します

接続事業者やサービス内容によって使用するモデムにルータ機能が搭載されているもの、搭載されていないものがあり、モデムの種類に合わせて本商品のルータ機能のON／OFFを切り替えていただく必要があります。下の表をご覧になり、本商品への設定方法をご確認ください。
※一部サービスにより、モデムまたはIP電話機器にルータ機能が搭載されている場合があります。その場合は、この画面で「ルータ機能」をOFFにしてください。

該当接続サービス名（一例）	本商品の設定
NTT東日本／西日本（Bフレッツ／フレッツ・ADSL）	ON（※一部サービスにより「OFF」）
東京電力（TEPCOひかり）	ON（※一部サービスにより「OFF」）
ケイ・オプティコム（eoホームファイバー）	ON
九州通信ネットワーク（BBIQ）	ON（※一部サービスにより「OFF」）
有線ブロードネットワークス（IP接続する事業者の場合）	ON（※一部サービスにより「OFF」）
Yahoo! BB	ON（※一部サービスにより「OFF」）
CATV各社サービス	ON（※一部サービスにより「OFF」）
NTT西日本（フレッツ・光プレミアム）／イー・アクセス／アッカ・ネットワークス	OFF
その他ADSL・FTTH接続サービス	ON（※一部サービスにより「OFF」）

次のような場合はご契約いただいたプロバイダまたは回線業者にご確認ください。
●モデムにルータ機能が搭載されているか分からない場合
●ご契約中の接続サービス名が上の表に記載されていない場合

⑦ 検出された回線種別ごとに、それぞれ次のように手順をすすめます。

「PPPoE接続」の場合

「接続ユーザーID」と「接続パスワード」を入力します。NTTのフレッツ・スクウェアを利用する場合は「フレッツ・スクウェアの設定」ボタンを押し、それ以外の場合は「次へ」ボタンを押します。
①「接続ユーザーID」を入力します
②接続パスワードを入力します
NTTのフレッツ・スクウェアを利用する場合
NTTのフレッツ・スクウェアを利用しない場合

フレッツ・スクウェアの設定をしたら、「次へ」ボタンを押します。
「次へ」ボタンを押します

次の画面が表示されたら「次へ」ボタンを押します。
「次へ」ボタンを押します

「DHCP接続」の場合

次の画面が表示されたら、「次へ」ボタンを押します。
「次へ」ボタンを押します

ユーザIDの欄に「root」と入力したら「次へ」ボタンを押します。
①「root」と入力します
②空欄のままにします
③「次へ」ボタンを押します

青いボタンを押してインターネットが正しく接続されるか確認したら、「終了」ボタンを押します。
①このボタンを押してインターネット接続の確認をします
②「終了」ボタンを押します

これでインターネットに接続できました

「回線種別が検出できません」と表示された場合

5分ほど時間をおいてから再度同じ手順を行ってください。再び「回線種別が検出できません」と表示された場合は、付属の冊子「Q&A」の「『かんたんルータセットアップ』で設定できない」をご覧ください。

すべての手順が完了した後、セキュリティのためルータのユーザIDとパスワードを変更することをおすすめします。設定方法については、コレガホームページより「取扱説明書」をダウンロードしてご覧ください。

必要に応じて、付属の「Q&A」をご覧ください。
●他にも無線LAN内蔵パソコンなどをお使いの場合→P.21
●無線セキュリティ（暗号化）の手順→P.16
●無線対応ゲーム機については→P.21、24

さらにルータの機能を使いたい場合

ダイナミックDNSやバーチャルサーバなどのルータの機能を使いたい場合は、次の手順にしたがってください。

① 本商品に接続したパソコンで、Internet Explorerを起動します。
② Webブラウザのアドレス入力欄に「192.168.1.1」と入力し、キーボードの「Enter」キーを押します。
③ ユーザ名とパスワードを入力する画面が表示されたら、ユーザ名の欄に「root」と入力し、パスワードは何も入力せずに［ログイン］ボタンを押します。
④ ルータの設定画面が表示されます。
⑤ 「取扱説明書」（PDFマニュアル）をご覧になり、設定したいメニューを選択します。

「取扱説明書」（PDFマニュアル）は、コレガホームページよりダウンロードしてご覧ください。

製品仕様

項目	仕様
■WAN仕様	
サポート規格	IEEE802.3u（100BASE-TX）／IEEE802.3（10BASE-T）
ポート	RJ-45×1
■LAN仕様	
ポート	RJ-45×4
■電源部	
ACアダプタ	
定格入力電圧	AC100V（50/60Hz）
定格入力電流	240mA
■無線部	
国際規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b、IEEE802.11
国内規格	ARIB STD-T66
周波数帯域（中心周波数表示）／チャンネル	IEEE802.11g/b：2.412〜2.472GHz／1〜13ch
■環境条件	
動作時温度／湿度	0〜40℃／90%以下（結露なきこと）
保管時温度／湿度	−20〜60℃／95%以下（結露なきこと）
■外形寸法（本体のみ）	41（W）×113（D）×152（H）mm（突起部含まず）
■質量（本体のみ）	270g

工場出荷時の設定

項目	設定
■管理者設定	
ユーザ名	root
パスワード	（設定なし）
システム名	CG-WLBARGL
■ネットワーク設定	
IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
■ワイヤレス基本設定	
通信モード	Infrastructure
ESSID	corega
チャンネル	自動設定
暗号化	無効
802.11モード	802.11g/b

おことわり

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

2006年1月　初版
2006年12月　第三版